

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (34) あいら農業協同組合の地域密着型金融
JAあいら（鹿児島県）

新規	継続
	○
	（平成 26 年 4 月）

1 動機 (経緯)	農業者の多様なニーズに対する確にゆえ、訪問体制を強化し、親身になって対応を行うことで担い手農業者のCS向上と農業融資残高及びシェアの拡大を目標として、農業融資の営業活動に専念するため専門員を配置しました。 本所融資課に「農業融資専門員」、基幹店舗を中心に「農業融資専門員」を再配置しています。
2 概要	1. 訪問型農業融資体制の構築 (1) メイン強化先、新規就農者への対策（JAバンク利子補給や新規就農応援事業の周知） (2) 業融資専門員と農業融資専門員を中心としたメイン強化先への全戸訪問の実施（年2回、6月と11月） (3) 資金ニーズの掘り起こしと資金対応の徹底 2. 農業者ニーズに対応するための体制構築 (1) 事業間連携に向けた会議への参加（TAF会議、畜産農家部会総会等） (2) 農業融資の対応力の強化 (3) 人材育成の強化 3. 農業生産基盤維持に向けた取組み (1) 経営改善支援対策 (2) 新規就農者対策 (3) 農地対策
3 成果 (効果)	農業者への訪問活動時に、JAバンク利子補給事業や新規就農応援事業の周知を徹底することにより、資金ニーズの把握と資金の対応が出来ました。 行政と連携をとり、補助事業に係る資金需要に対し、資金対応が可能になりました。
4 今後の予定 (課題)	各地区においてメイン強化先への訪問や迅速な資金対応を実施するために、業務の効率化を図り、あらゆる農業者への支援ができるよう体制を構築します。